

研究課題名：乳がん超音波検診における技師の精検率に関する研究

研究責任者：公益財団法人 宮城県対がん協会 大渡 久美子

1. 研究の対象

平成 17 年 4 月～平成 29 年 3 月における乳がん検診超音波検査受診者
(宮城県対がん協会で行った乳房超音波検査を実施した方々)

2. 研究目的・方法

宮城県対がん協会では 39 歳以下を対象に乳がん超音波検診を行っている。超音波検査は技師の技量に委ねられることが問題点の一つである。宮城県対がん協会における実態の把握と精度管理を目的とする。

宮城県対がん協会が保有している検診データから技師の精検率を算出し、その推移を追う。また、宮城県対がん協会が他の機関から収集した精検結果の調査票を用い、陽性反応的中度および癌発見率を算出するほか、精検結果が乳癌であった超音波画像を提示する。

研究期間は、承認後から平成 31 年 4 月 30 日までとする。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：性別、検診時年齢、病変の組織型 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて受診者さまもしくは受診者さまの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも受診者さまに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：公益財団法人 宮城県対がん協会
大渡 久美子
022-263-1525